

クラウン潤の サイエンスパフォーマンスショー

笑い と 驚き いっぱいの

“オモロためになる” 科学実験ショー



★ パフォーマンスメニュー ★

- がんばれ魔法の水
- 超能力で風船割り
- ジャイロって何じゃいる？
- ホバークラフト自作しちゃいました
- くるくるバルーンリング
- 電池をつくろう
- ザ・百人おどし …etc.

難しいことは一切考えなくてOK!

見て、聴いて、触って、そして感じる“体感型パフォーマンス”

◆クラウン的“笑い”をベースにしたショーですので、幼稚園・保育園児、小・中・高校生、大人まで、すべての世代の方々に安心して楽しんでいただけるショーです。

◆ショーの時間は30分前後が標準ですが、15分～50分程度まで幅広く対応できますので御相談下さい。

◆会場は、教室や体育館、屋外、ホールなど、幅広く対応できます。(広さや天井の高さなどにより内容は異なります) お客様の人数も30人～500人程度まで対応可能です。



クラウン潤

ひとなつっこい笑顔が印象的なクラウン。ちびっこ達に溶け込むのが得意。身軽な身体を利用したアクロバットや、様々な楽器を使った音楽ネタが特徴。科学実験のおもしろさを伝えるためサイエンスパフォーマンスショーも行う。

◇2010 WCAコンベンション(カナダ)においてグループ部門2位、パレード部門3位

◇2011 香港日本人学校に講師として招聘され、サイエンスショーを行う。

その他、日本全国の小・中学校・高等学校・大学や幼稚園・保育園、ガスエネルギー館(愛知)、川越電力館テラ46(三重)、アリス館(石川)、原子力の科学館(福井)、橿原市立こども科学館(奈良)、電力館(東京)等々の科学館、イベント会場、フェスティバル等でパフォーマンスを続けている。

高等学校教諭1種免許(理科)取得。元高等学校非常勤講師・大手進学塾講師。



これがサイエンスパフォーマンスだ!!

★ パフォーマンスメニュー詳細 ★

○がんばれ魔法の水(8分)

白く濁った水に魔法の水を注ぐと、ナント色が変わる!! はずなんだけど…おいどうした?何にも変化しないぞ。どうやらみんなの応援が必要みたい。さあみんな、魔法の水にパワーを送ってくれ!! …あのお、…全員やるまで色、変わりませんからね!! 後ろの大人もサボってちゃダメ!!

続いては紫チームとオレンジチームに分かれて大声合戦。大きい声で応援したチームの色が変わるよ。どちらのチームも頑張れ!!

※時計反応を利用して、ヨウ素デンプン反応を時間差で起こさせる実験です。そしてさらに不思議な振動反応までをお見せします。



○超能力で風船割り(5分)

みんな知ってた?実は校長先生は超能力が使えるらしいよ。風船なんか全く手を触れずにハンドパワーを送るだけで…って校長先生、リハーサル通りにやって下さいよ!!(実際にはリハーサルはありません)

※リモネンという成分がゴムを溶かす性質を利用して誰も手を触れることなく風船を割る実験です。

○ジャイロって何じゃいろ?(15分)

まるで重力に逆らってるみたい!!自転車のタイヤは回転していると不思議な動きをするよ。実はこの原理は僕達クラウンの芸にも生かされているみたいなんだ。

※自転車のタイヤを利用して、ジャイロの運動を理解します。ディアボロやデビルスティックといった芸にもジャイロの原理が応用されていることを知ってもらい、お客様にはお皿回しにチャレンジしてもらいます。



○ホバークラフト自作しちゃいました(5分)

ゾウのカタチをした怪しげなマシン、「スーパーダンゴ君2号」。何と空を飛ぶ事ができます。と言っても飛べる高さはせいぜい0.5mmくらいなんですけど。

※ホームセンターやリサイクルショップ、100円ショップで手に入る材料だけを使ってホバークラフトを自作しました。手作りホバークラフトに乗ってフィギュアスケートのように音楽に合わせて滑るという、おそらく世界で唯一の芸をお見せします。(リノリウムやフローリングのような隙間や凹凸のない平らな床でのみ可能。カーペット・畳・継ぎ目のある板敷きの床等は不可。)



○くるくるバルーンリング(2分)

ラウンドバルーンを20個つなぎ合わせて作った、直径約2mのバルーンリングを、ブローという強風の出る機械を使って空中に浮かせ、さらにくるくると回転させます。

※ベルヌーイの定理とジャイロの原理を組み合わせたパフォーマンス。ブローで空気の流れをつくる事でバルーンリングを浮かせ、さらに回転させる事で空中で安定させます。

○電池をつくろう(8分)

自慢のプラレールが走るところをみんなに見てもらおう…と思ったら、しまった!電池を忘れてきちゃった!! どうしよう…みんな、電池をつくるのを手伝ってこない?みんなで協力してプラレールを走らせよう!

※備長炭と食塩水、アルミホイルを使って炭素電池を作り、発生した電流でプラレールを走らせます。さらに、スポーツドリンクを使った蓄電池も紹介、電気を貯めることの大変さを実感しつつ、未来のエネルギー=燃料電池に夢を馳せます。

○ザ・百人おどし(6分)

江戸時代に平賀源内が行ったと言われる実験を現代に再現。ビックリした時に思わず声が出てしまうのは、昔も今も変わらない?

※静電気の実験です。百人が同時に驚いたので百人おどしと呼ばれたと言われています。時間の都合上百人は難しいですが、お客様10~20名ほどに参加していただくと盛り上がります。



他にも、**○飛べ!ロケットメドレー**、**○不落の水**、**○人間イス**、**○ペットボトルトルネード** 等々楽しい演目多数!!

「水と空気」編、**「力と運動」編**、**「電気とエネルギー」編**、**「エコとエネルギー」編** などのテーマ別ショーも用意!

こんな実験見たことない!!